

令和7年度 第1回狭山市立博物館協議会 会議録

開催日時 令和7年6月26日(木)
午後3時30分から午後5時00分まで

開催場所 狭山市立博物館 研修講義室

出席者 濱田会長、宮本副会長、北村委員、小泉委員、小峰委員、齋藤委員、千田委員
土屋委員、福岡委員、横山委員

事務局 五十嵐生涯学習部長、石井社会教育課長、中津主事
尾澤博物館長、三谷博物館副館長、アクティオ(株) 堺課長
東急コミュニティー渡辺担当

傍聴者数 0名

※協議会前に福岡委員に辞令を交付した。

議 題

1 令和6年度事業報告について

会議資料に基づき、令和6年度に実施した企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

質疑・意見等

- 委員 人形展について、地域差の比較など、子どもも楽しめる工夫は施されていたか。
- 館長 関東・関西における雛人形の飾り方の違いについてパネルで紹介しました。本企画展は子どもへのアプローチが難しかったものの、親子連れの場合は保護者の説明を通して楽しんでいる子どもの様子も見られました。
- 会長 人形展の会期を教育普及事業「お姫様になろう」の開催時期や、上巳の節句に合わせ、3月上旬まで延長できなかった理由は。
- 館長 奥富公民館から借用した段飾りと吊るし雛について、2月26日から同館での展示が事前に決まっていたためです。
- 委員 生活様式の変化とともに雛人形や五月人形を飾る風習が薄れていく中で、人形に関する民俗文化の変遷も触れられていれば、より充実した内容になったと思う。

委員 土家由岐雄展について、全国放送の報道機関にて放映されたが、その後の反響はどうだったか。

館長 翌日は入館者数がやや増加しました。

委員 入館者数の報告をしているが、多いか少ないかの判断がしづらい。目標値の明示や達成状況等を報告願いたい。

館長 検討いたします。

2 令和7年度事業計画について

会議資料に基づき、令和7年度に予定している企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

質疑等

会長 夏期企画展のテーマに「こびとづかん」を選んだ理由は。また、立体物の展示はあるか。

館長 夏休み中の子ども向け企画展として適していると判断したためです。立体物は1階舞い舞いホールにて展示予定です。

3 令和8年度企画展（案）について

投影資料に基づき、令和8年度企画展案について博物館長より説明し、意見を聴取した。

その他、各委員から意見等をいただいた。

委員 登録博物館は県内にいくつあるか。

館長 令和7年3月27日時点で21館です。

委員 今年度の冬期企画展において、笹井の空襲を取り上げる際には、体験された方の話を可能な限り聞き取り、戦争体験の継承にも取り組んだ内容にしてほしい。